



持続可能な地域のつくり方

～江戸時代に学ぶ未来社会のデザイン～

SDGs（持続可能な開発目標）の目標達成に向け、各セクターで様々なアクションがとられていますが、SDGsの目標達成は、まずは自分達で持続可能な未来社会の具体像を描くことから始まります。

今回は和歌山市SDGs推進ネットワーク設立1年の節目に、今一度現状を見つめなおすとともに、持続可能な未来とは何か、その未来を実現するために、自分達には何ができるのかについて参加者の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

登壇者（基調講演 及び パネルディスカッション）



恵下 隆

Eshita Takashii

和歌山大学 副学長
産学連携イノベーション
センター長

1986年に富士通に入社、研究員としてローパワーの不揮発性メモリ『FRAM』の開発～実用化を牽引した。2016年から並行して和歌山大学産学連携イノベーションセンター客員教授、2017年から同センターのURA/教授を歴任し、2019年から現職。

主な受賞・表彰としては次のとおり。2011年：産学官連携功労者表彰日本経済団体連合会会長賞、2013年：第7回応用物理学会フェロー表彰、2014年：第60回大河内記念技術賞、文部科学大臣表彰科学技術賞（開発部門）、第14回山崎貞一賞（半導体及び半導体装置分野）、2015年：紫綬褒章（高集積強誘電体メモリの開発により）



須永 珠代

Sunaga Tamayo

株式会社トラストバンク
会長兼ファウンダー

群馬県出身。大学卒業後、派遣社員やITベンチャー勤務を経て、2012年4月にトラストバンクを起業。2012年9月に全国初のふるさと納税のポータルサイト「ふるさとチョイス」を開設。ふるさと納税を通じたクラウドファンディングや災害支援の仕組みを提供するなど、地域を支援するさまざまな事業を手掛ける。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2016」大賞受賞。



熊野 英介

Kumano Eisuke

アマタホールディングス
株式会社 代表取締役

公益財団法人信頼資本財団理事長、一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク副代表理事。「持続可能社会の実現」を掲げ、他者に先駆け100%リサイクル事業を開始。現在は企業・自治体向けに、持続性を高める統合サービスを展開。提供内容は、環境管理業務のアウトソーシングから森林・里山の利活用を含めた地域循環のモデル構築まで、多岐にわたる。未来の子供たちの尊厳を守ることをミッションに、豊かな関係性が動力となる新たな社会創出に向けて邁進中。著書に『思考するカンパニー』（幻冬舎）、『自然産業の世紀』[共著]（創森社）、『SDGsビジネス戦略』[共著]（日刊工業新聞社）など。

2021年 **1月19日**（火） **19:30～21:00**

■ プログラム

※プログラムの内容は変更になる場合があります。

19:15～19:30 入室

19:30～19:35 イントロダクション

19:35～20:05 基調講演

20:05～21:00 パネルディスカッション
質疑応答

■ 参加申込（無料）

申込必要（1月14日締切）

申込者に事務局からZoomウェビナー参加用URLを送付（締切日以降を予定）

右QRコードからお申し込みください。

※市HPからも申込可能
ページ番号：1033072



共催：和歌山市SDGs推進ネットワーク、
和歌山市、国立大学法人和歌山大学

【お問い合わせ】和歌山市総務局企画部企画課

E-mail:kikaku@city.wakayama.lg.jp TEL:073-435-1015